

謹啓 貴殿におかれましては益々御清栄のことと拝察申し上げます
この度の東日本大震災に際しましては 被災した本市のため 温
情あふれる御支援お見舞いをいただき 誠にありがとうございます
た

平成二三年三月十一日に発生した巨大地震と 市域の三分の一を
飲み込んだ大津波により 多くの尊い命が失われ 市内全域で建物
等が甚大な被害を受けるなど 未だ経験したことのない災害となり
ました

そのような中 貴殿から賜りました多大なる御支援は 何よりの
心強い励ましとなり 多くの市民が 生活再建に向けて勇氣と元氣
をいただきました

改めて心から感謝を申し上げます

あの悪夢のような日から早いもので一年が経過いたしました

三月十一日には 大震災で犠牲となられた方々の御冥福をお祈り
し 一日も早い本市の復興に向けた決意を新たに「東日本大震災多
賀城市追悼式」を執り行いました

これからの復興の道のりは長く険しいものでありますが 「多賀
城市震災復興計画」を復興まちづくりの羅針盤とし 行政だけでな
く 市民 ボランティア NPO 企業などの多様な主体の知恵と力
を結集し ともにつながり 支えあいながら 災害を克服し 新た
な未来を育ぐくんでいくべく全力を尽くしてまいる所存であります
今後とも 引き続き皆様方の温かい御支援 御協力を賜りますよ
うお願い申し上げます

まずは略儀ながら 書中をもって御報告かたがた御支援に対する
お礼の御挨拶とさせていただきます

謹白

平成二十四年三月

多賀城市長 菊地 健次郎